

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	宮崎の多自然川づくりの啓発活動 2024
助成事業者	特定非営利活動法人大淀川流域ネットワーク
代表者	代表理事 杉尾 哲

令和5年度まで実施した本助成活動においては、宮崎の多自然川づくりの啓発イベントとして、県内の良い川づくり事例紹介のパネル展示や、子どもから募集して作成した川の絵の卓上カレンダーの表彰と配布などを行った。この活動は、県内外に高く評価されていて、子ども達の河川環境への意識向上に繋がっていると評価している。しかし、依然として大人達が治水安全度を向上させるだけの川づくりを要望する課題が残っていた。自然が豊かで生物多様性に富み、潤いをもたらす良い川を次世代に受け渡すには、良い川づくりの啓発を工夫して継続する必要があった。

そのため、宮崎市内の商業施設において、一般住民を対象とした宮崎の多自然川づくりの啓発イベントを開催した。イベントの内容は、県内の良い川づくり事例紹介のパネル展示に合わせて、子どもから募集した川の絵の卓上カレンダーと、大人から募集した川の写真のカレンダーの展示と表彰を行った。それらの表彰式の前に、大淀川の多自然川づくりで実施した生物多様性の保全についてのミニ講演を行い、最後に、体験イベントを行った。カレンダーはこれまで通り広く一般住民に配布した。

(概要)

自然豊かで生物多様性に富み、潤いをもたらす良い川を次世代に受け渡すことを目的に、多自然川づくりの啓発イベントを開催した。内容は、子どもから川の素晴らしさ・大切さ・楽しさをテーマとした宮崎県内の川の絵を募集し、12枚を選定して卓上カレンダーを作成した。大人から宮崎県内のいい川の写真を募集し、12枚を選定して壁カレンダーを作成した。作成したカレンダーは、関係機関や当団体会員を介して広く一般住民に無償で配布して、良い川づくりに関心を持ってもらった。

宮崎市内の商業施設において、選定した作品展示と表彰式を行った。表彰式では大淀川の多自然川づくりで実施した生物多様性の保全についてのミニ講演を行った。表彰式後に親子を対象として体験イベント(大淀川を知ろう!!『大淀川クイズ』)を行い、大淀川に関する問題をクイズ形式で出題して解いてもらい、一般住民に宮崎の多自然川づくりに興味を持ってもらう体験イベントを行った。

- 宮崎の素敵な川のカレンダーの絵・写真 展示 12月6日(金)~8日(日)
- ミニ講演「タコノアシと生物多様性について」 12月7日(土)
- 宮崎の素敵な川のカレンダーの絵・写真 表彰式 12月7日(土)
- 体験イベント：大淀川を知ろう!!『大淀川クイズ』 12月7日(土)